

JETRO

累計30,000社以上が導入!

貿易実務 オンライン講座

ジェトロのeラーニング



独立行政法人 日本貿易振興機構 (ジェトロ)

2024年度版



日本企業の貿易・投資促進、海外企業誘致などを行うジェットロが
2002年1月よりスタートしたeラーニング教材「貿易実務オンライン講座」。
年間約10万件、貿易・投資関連の相談に応じているジェットロだからこそできる、
実務に直結した充実の教材を提供しています。

今こそ、あなたも、国際力を磨いてみませんか。



貿易実務オンライン講座

選ばれ続ける3つの理由

この講座は、ジェトロが長年培った海外展開支援の経験と実績をもとに開発されました。また、受講者の方々が無理なく講座を修了できるよう、難しい貿易実務を楽しく学習できる工夫がされています。eラーニングの特徴を最大限活用し、貿易実務の知識を効果的かつ効率的に習得できるプログラム、それが「貿易実務オンライン講座」です。



ここがすごい! 1

実践的な講座内容!

講座内容は、現場経験が豊富な貿易の専門家が作成したオリジナルコンテンツです。実務に直結したケーススタディを通じた解説や、貿易実務に関連したウェブサイトへのリンクが豊富に盛り込まれ、学習後すぐに実際のビジネスに活かせる内容となっています。



ここがすごい! 2

思わず引き込まれるストーリー仕立て! (貿易実務シリーズ)

講座には親しみやすいキャラクターが登場し、会話形式で解説が展開されるため、受講者が貿易担当者になった感覚で、臨場感や達成感を得ながら学習することができます。取引の流れに沿ったストーリー仕立てなので、楽しみながら学ぶことができます。



ここがすごい! 3

貿易のプロが質問に回答! (貿易実務シリーズ)

受講期間中は、疑問に思ったことを直接メールで質問できます(お一人様10件まで)。質問には貿易の専門家が丁寧に回答しますので、初心者の方でも安心して学習を継続できます。このほかにも、最新の貿易関連情報を掲載したメールマガジンの配信や、受講終了後も引き続き利用できる貿易実務の用語集などのサポートがあります。

| 貿易実務検定®の受験対策に役立つ!

本講座「基礎編」は貿易実務検定協会®の主催する貿易実務検定®C級、「応用編」は同B級の受験対策に活用いただけます(ただし、貿易マーケティングや貿易実務英語などの一部の内容については、検定試験用の参考書などを用いて、付加的な勉強をしていただくことをお勧めします)。

| 増える受講者数(2023年)



体系的に学べる! すぐに

POINT!!

基本的な内容を
しっかり押さえて、
ビジネスを
もっとスムーズに!



POINT!!

基本的な英文書類も
らくらくマスター



基礎編

対象者

- ・貿易実務初心者
- ・海外企業との取引にかかわりがある方
- ・貿易業者と取引がある方

学習効果

貿易取引の流れを理解!
基本的な実務を
把握できるレベル

無料講座

「30分で学べる
はじめての輸出」

「輸出に関心があるけれど、
何から始めればいいのか?」

そんな方は、まずこちらへ。
はじめに輸出の全体像をつかんでみましょう!



こちらからのお申込みで、
すぐに受講いただけます。

<https://www.jetro.go.jp/elearning/freetrial.html>
音声ナレーション付き。スマホ・タブレット対応。

※本講座の構成や仕様は他の講座とは異なります。
また、他講座に付帯するサービス (テキスト、質問回答、
修了証発行等) は付いていません。

詳細は、P13をご覧ください。

役立つ! 充実の教材内容 (貿易実務シリーズ)



応用編

対象者

- ・貿易実務を一通り学び、さらに効率的な海外取引を目指したい方

学習効果

実践で求められる専門知識を深め、トラブル対応ができるレベル

POINT!!

貿易取引におけるコスト削減やリスク回避のポイントを押さえる!



POINT!!

現場でも活用できる! 実例に基づいたトラブル対応のノウハウ



Aa

英文契約編

対象者

- ・海外企業と交渉する方
- ・英文契約書に携わる方

学習効果

英文契約書の基礎知識を理解し、基本的な英文契約書を作成できるレベル

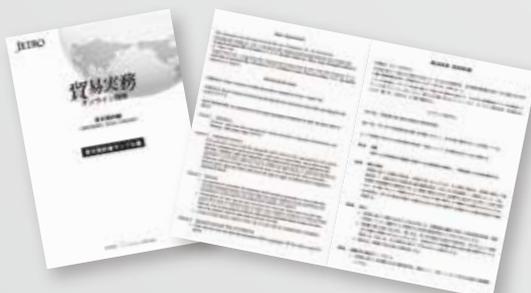
POINT!!

英語に不慣れでも大丈夫! 個別条項ごとにわかりやすく解説



POINT!!

実際のビジネスを想定した様々なケースに対応!



*様々な契約書のサンプルを集めた「英文契約編サンプル集」(和訳付)

修了まで導く手厚いサポート

(貿易実務シリーズ)

充実のテキスト(冊子)付きで、オフラインでも活用

各講座には学習の補助教材として、講座内容をまとめたテキストが付いてきます。受講の際、ご自身で適宜メモを書き込むことで、自分だけのオリジナルテキストとしてご利用いただけます。なお、「英文契約編」には別冊の「英文契約書サンプル集」も付いているので、教材としてだけではなく契約書作成の雛形としてもご利用いただけます。



貿易のプロが質問に回答

講座の内容でわからないことがあったら、貿易の専門家に直接メールで質問することができます(お一人様10件まで)。また、専門家が編集した「貿易実務用語集」も、学習を深めるのに役立ちます。



事務局が受講者様を応援

真剣に学習に取り組む受講者様の意欲を支えるため、eラーニング事務局から、受講期間の毎週月曜にフォローアップメールをお送りします。日々の業務に追われてつい学習が後回しになりがちな場合も、受講期間のリマインドにより、忘れることなく学習を進めることができます。このほか、受講者様の学習の進捗に応じた応援メールもお送りしています。

受講後も手厚いアフターフォロー

受講者様は、講座終了後も、最新の貿易関連情報を掲載したメールマガジン「貿易実務マガジン」を受け取ることができます。このほか、受講者OB/OG専用サイトで「貿易実務用語集」やメールマガジンのバックナンバーなどを引き続きご覧いただくことができます。

修了証書の発行

講座を修了した方は、ジェトロ発行の修了証書(pdf)を受け取ることができます。貿易の専門機関であるジェトロが発行した本講座の修了証書は、社内外でのステップアップに役立ちます。

わかりやすい教材ときめ細かいフォローアップで、高い平均修了率を保っています。

修了条件

受講期間中に、3つの確認テストのそれぞれの理解度(スコア)が、全て70%以上に達すると、ジェトロより修了証書が発行されます。

※受講期間中に70%を達成できない場合は、修了証書は発行されません。

※全ての学習テーマを受講していることが前提条件となります(1つでも未了の学習テーマがあると修了となりません)。

修了率

**8割
以上**

(2022年)



POINT! ジェトロでも職員の新人研修に利用しています 企業研修でご利用のメリット

新入社員向けなどの業務研修として受講いただく場合は、次のようなサービスを行っております。

●受講者の学習進捗を管理

研修担当者様が直接、各受講者様の進捗状況を確認できるIDとパスワードを無料で提供しております。受講者様に講座を修了いただくには研修担当者様のフォローが大きな効果を発揮します。進捗管理のご利用の有無は、お申込時に申請いただけます。社員研修をお探しの企業様には、講座の活用例、導入例をご紹介、丁寧にサポート致します。

氏名	ID	パスワード	進捗状況	備考
田中 太郎	1001	1234	完了	
佐藤 花子	1002	5678	完了	
鈴木 一郎	1003	9012	完了	
高橋 美咲	1004	3456	完了	
山本 健太	1005	7890	完了	
中村 由美	1006	2345	完了	
小林 大輔	1007	6789	完了	
渡辺 真由	1008	0123	完了	
森田 拓也	1009	4567	完了	
伊藤 千尋	1010	8901	完了	

管理画面イメージ

お申込みから講座修了までの流れ

1 お申込み

ご利用規約 (<https://www.jetro.go.jp/elearning/kiyaku.html>) をご確認くださいのうえ、お申込みください。

2 受講環境の確認

ジェトロにてお申込み受付後、お使いのパソコン・タブレット環境がジェトロの推奨環境と一致しているか確認いただけます。確認方法はジェトロよりメールでご連絡します。

3 お支払い

受講環境の確認が完了したのち、ジェトロよりご請求の案内をお送りしますので、受講料をお支払いください。

※法人のお客様は、請求書によるお支払いも可能です。

※いかなる場合もご返金はいたしかねますので、予めご了承ください。

4 入金確認・関連資料の送付

ジェトロで入金を確認したのち、講座のテキストを送付します。

※テキストは、開講1週間前を目安にお届けします。

5 ID・PWの発行、受講・テスト

ジェトロよりメールにて、ID・パスワードをお知らせします。開講日になりましたら、そのID・パスワードでログインして、学習を開始します。講座には、各章のまとめとして、確認テストを2つ、講座の最後には修了確認テストを用意しています。

6 修了

修了条件を満たした方には、ジェトロから修了証書をメールでお届けします。

利用者様の声



初心者でもわかりやすい、貿易実務への「舗装道路」 いすゞ自動車株式会社

営業企画部 総括グループ シニアエキスパート 阿部 憲介さん

これまで貿易実務に関しては、部署ごとに学んでおり包括的な研修を行ってきませんでした。しかし当社は海外販売量も多いため、4年前より「基礎編」を営業部門の新入社員研修として導入しました。新入社員ひとりひとりがいすゞの業務を理解する必要があると考え、営業部門に関わらず広く門戸を広げて受講させています。「鉄は熱いうちに打て」、やわらかい頭のうちに基礎を覚えてもらうことが大事と考えています。

ジェットロの講座は、受講者の時間を拘束せず、彼らのタイムマネジメント下で受講できる点がメリットです。また、初めて学ぶ分野の場合、どうしても導入でつまづいてしまう研修が多いのですが、本講座は貿易知識のない人でもわかりやすく学べるよう、広い門、きちんと舗装された道が用意されています。今後も社員の必須研修として、ぜひ継続して受講させていきたいです。



受講者 伊藤 梨花さん

今年入社し、新人研修で「基礎編」の受講を終えたばかりです。業務と並行しての受講だったため、中断しなければならない場面もある中、自分のタイミングで進められたので非常に受講しやすかったです。ただ本を読むだけや、動画を見るだけだと聞き流してしまいがちですが、会話形式だったので親しみやすく、貿易の知識が全くない状態からでも、全体像をわかりやすく理解できました。講座内容だけでなく、わからない用語をすぐに調べられる「貿易用語集」、受講期間後もメルマガや用語集を見返せる「OB/OG 専用サイト」も有用でした。実際の業務では、貿易知識があることで、商社との話がスムーズに進むと実感しています。



オンライン講座の誕生以来、約20年の継続活用 極東貿易株式会社

人事総務部 人事総務課 北島 桃子さん

当社は、20年ほど前にジェットロのオンライン講座が作成された当初から利用しています。貿易の全体の流れを、実際の業務の中で最初から最後まで理解するのは、慣れない若手のうちにはかなり難しいです。そのため、第一段階として新入社員のうちに「基礎編」で体系的に貿易実務を学び、OJTで実践する形で研修を行っています。自分の担当業務以外の内容も学ぶことができるため、会社全体の業務を理解することにも繋がります。受講期間終了後も手元に残るテキストはありがたく、社員

からは業務で困ったときに参照しているという話も聞きます。

ほかにも、新入社員には速習シリーズの「英文ビジネスeメール編」を、また二年目社員には「英文契約編」も受講させています。英文契約編は自己啓発制度のラインナップにも含んでおり、希望者は全員受講できるようにしています。普段の業務においても、ジェットロウェブサイト上の海外情報を利用して、その信頼感もあってオンライン講座の継続受講に至っています。



基本的な貿易知識を共有化 株式会社日新

執行役員 人事部長 小林 健文さん

コロナ禍により新人研修のオンライン化を余儀なくされ、なかなか効果的な研修ができていなかったところ、ジェットロの貿易実務オンライン講座を見つけました。配属される部署によって社員の知識が偏ってしまう点も悩みでした。やはり貿易を本業としている会社なので、「新入社員全員に貿易の基礎を学んでほしい」という思いから「基礎編」を導入しました。

「基礎編」では、系統だったカリキュラムのもと基礎を学ぶことができ、新入社員の共通の土台を作ることができました。新入社員は、受講後に営業や管理など各部門に配属されます。例えば「インコタームズ」「インボイス」などの用語を知ることによって、業務をスムーズに開始できています。また、付属のテキストは内容がまとまっており、受講期間が過ぎても手元で確認できるため、非常に重宝しています。

貿易の全体像を把握することで、より良い貿易保険の提供へ

株式会社日本貿易保険



営業第一部 投資保険第一グループ 竹田 奈央さん

新人研修の一環として基礎編、応用編、英文契約編を受講しました。ユーザンスなどの貿易用語をこの講座を通じて知ることができ、講座を通じて得た知識が業務に活かしています。実際に現場で講座に出てくる場面と同じ状況を目にすることもありました。業務の中で英文契約書を目にすることが多く、英文契

約編のサンプル集の雛型は今も仕事に役立っています。業務上直接お客様と会話することが多く、貿易に関わる全体像を学んだことでお客様の取引の状態や考えを推測し、より良い提案が可能になると考えています。これからもこの講座で学んだことを活用し、サービスを向上させていきたいです。



コーポレートガバナンス部 リスク管理グループ 大國 真輝さん

私も竹田さんと同じく3講座を受講しました。お客様視点から見た貿易保険の必要性を貿易の一連の流れで知ることができました。貿易について何も知らない状態で入社しましたので、これらの講座を通じて基本的なところから学べました。特に応用編のリスク管理の部分が保険商品ごとの違いを確認するのに役立ち、貿易保険の立ち位置を学ぶことができました。

現在お客様と直接お話することはありませんが、お客様の状況をイメージしながらリスクをモニタリングしていく必要があり、そのイメージを作るのにこの講座が役立っています。今後お客様と関わる部署に異動した際にも学習した内容が役立つと思います。



この講座がわが社の貿易の基礎となり共通言語になる 帝人フロンティア株式会社

人事総務本部 人事部 採用・教育課長 堀川 直幹さん

貿易実務の基礎徹底のため社内研修に最適な教材を探していたところ、物流部門の薦めもあり、本講座の採用を決めました。研修担当としては、学習の進捗をフォローしてもらえるのも魅力でした。

これまで貿易業務を学ぶ機会はOJT中心でしたが、どうしても部署や人により知識にバラつきが出てしまう。

しかし今後は、この講座が当社の貿易の基礎となり共通言語となります。“貿易の企業風土、ここにあり”です。

自発的に受講したいとの声も多く上がり、貿易への関心の高さを再認識しました。こうした声に刺激を受け、さらに関心が高まれば、想定外の嬉しい効果です。



貿易を長く続けてもらえるようサポートするために

株式会社北陸銀行

国際部 国際業務推進グループ長 服部 泰紀さん

「貿易実務オンライン講座」の過去の受講者である国際部の先輩から勧められ、サンプル講座を視聴して受講を決めました。「基礎編」を受講しましたが、画面に動きと音声があるため分かりやすく、オンラインで自分の空いている時間に受講できるのが良かったです。進捗状況に合わせたメールが来るので、自分の進み具合が把握できました。また、テキストも手元に置いていつも活用しています。

東日本大震災における貨物の取り扱いや、コロナ禍における物流費の上昇など、金融機関として情勢に合わせたアドバイスが求められてきました。貿易実務について体系的に学んだことがないお客様もいる中で、最新のインコタームズなどの貿易条件を提案することで信用が得られました。国際業務のノウハウ継承のツールとして、今後も貿易実務オンライン講座を活用していきたいと思っています。

受講者様の声

受講者様の**98%**以上が役に立ったとご回答!

基礎編

知識ゼロから始められる

- ・ 貿易について全く知らない私のような者にも分かりやすい表現で解説されており、詳しい法律の条項なども書かれていて、充実した内容だった。(貿易・商社 10~20代)
- ・ 細かく段階を踏んで学んでいくので、実務経験がなくても十分についていけた。(サービス業 10~20代)
- ・ 異動してきて基礎知識もない中、用語や取引の流れなど、実務で役に立つ基礎を学ぶことができた。(貿易・商社 40代)

貿易の全体的な流れを理解できる

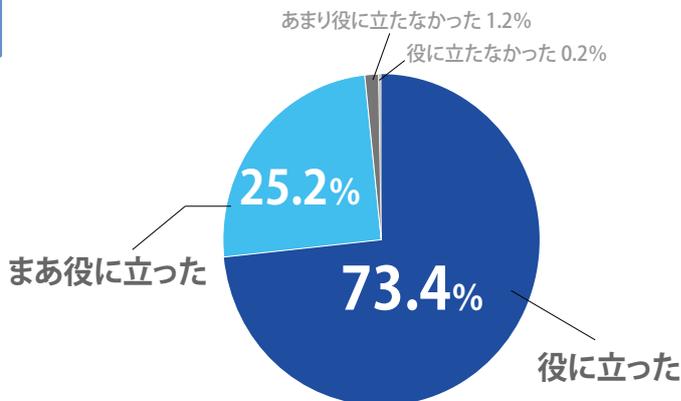
- ・ 輸出と輸入の両方の観点から学ぶことで、取引の流れをより明確にイメージできるようになった。(製造業 40代)
- ・ 自社案件に必要な知識は何となく身につけていたが、輸出入の全体的な流れについては不明なままだった。知りたかった点について広く学ぶことができた。(貿易・商社 40代)
- ・ 言葉は知っていても、内容を良く理解していないことがたくさんあった。今後の業務に役立てられそう。(製造業 40代)
- ・ 普段の業務で作成しているインボイスやパッキングリストなどの書類が、提出後どのように動いているのかを具体的に学ぶことができてよかった。(貿易・商社 10~20代)

ストーリー仕立てで分かりやすい

- ・ 図解が豊富で、業務の複雑な流れも、アニメーションで明確に捉えることができた。(貿易・商社 10~20代)

テキストを活用して復習

- ・ オンラインだけでなくテキストがあるので、何度も繰り返して学習ができる。(製造業 50歳以上)
- ・ 確認テストもついているので、苦手な分野を特定し、復習ができた。(製造業 40代)



応用編

具体的なトラブルの事例が勉強になる

- ・ あらかじめリスクについて考えておき、冷静に対処することが大事だと学んだ。(製造業 10~20代)
- ・ 実際に起こりうるトラブルが様々な事例を用いて解説されており具体的に内容を捉えることができた。(製造業 10~20代)

学んだ知識を実務に活かせる

- ・ 慣例でおこなっていた貿易実務の詳細を学ぶことができた。保険等に関する選択肢も広がったと思う。(製造業 10~20代)
- ・ 国際物流や保税倉庫のシステム開発に携わっているのので、講座で得た知識を活かし、お客様と業務についてより踏み込んだ会話ができると思う。(個人・その他 50歳以上)

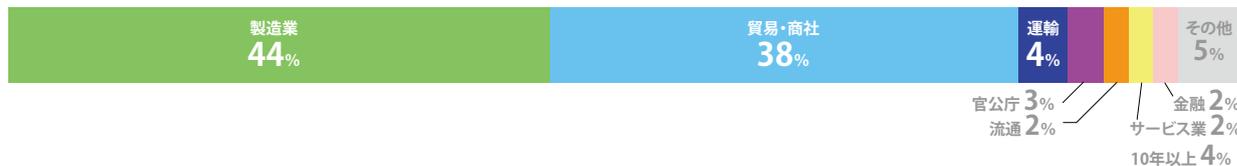
英文契約編

各条項について理解を深められた

- ・ 基礎編・応用編に出てきた契約書が、さらに条項ごとに詳しく解説され、とてもためになった。(製造業 40代)
- ・ 効率的に契約手続きの流れや契約書全般の基礎知識について理解を深めることができた。(貿易・商社 10~20代)

受講者様の主な内訳

業種



貿易実務経験年数



※2023年4月期・6月期・7月期を受講された皆様からいただいたアンケートをもとに抜粋・再構成

ジェトロ 「貿易実務オンライン講座」の構成

目的やレベルに合わせた6講座をご用意

じっくり学ぶ！貿易実務シリーズ

貿易実務を体系的に学ぶ

貿易実務 基礎編

輸出・輸入の基本を
しっかり押さえる

総合学習時間
10～15時間

貿易実務 応用編

コスト削減や
リスク回避など、
実践的な
知識を身につける

総合学習時間
15～20時間

英文契約編

英文契約書作成・
見直しの
ポイントなどを
身につける

総合学習時間
15～20時間

新人研修、担当者研修にも最適。5講座以上で団体割引適用。

詳細は、P2～3、P10～12をご覧ください。

30分で学べる はじめての輸出

輸出のノウハウと
ジェトロの支援サービスが
わかる

ご利用は無料です。
詳細は、P13をご覧ください。

速習！ これだけは知っておきたい ノウハウシリーズ

必要なノウハウを短時間で習得

輸出商談編

※オンライン商談対応版

事前の準備や
商談の進め方を
学ぶ

総合学習時間
5～6時間

英文ビジネス eメール編

定型表現や具体的な書き方を
商談プロセスに沿って
一から学ぶ

総合学習時間
5時間

詳細は、P14～P15をご覧ください。

▲マークはナレーション付き講座です。

<基礎編カリキュラム>

講座期間の前半を「輸出編」、後半を「輸入編」とし、全11週間で貿易全体の流れを体系的に学習します。

学習テーマ	学習内容	学習項目	
輸出編	1. 貿易とは?	貿易を行ううえでの注意点をおさえ、輸出実務の流れ(貨物、書類、情報)のイメージをつかみます。	1) はじめに 2) 国内取引と海外取引の違い 3) 輸出実務の流れ 4) 貿易の関係者 5) 書類・情報の流れ
	2. 取引準備	取引を開始する前の市場調査、輸出規制(相手国側の輸入規制を含む)、取引先探し、信用調査などについて、便利なウェブサイトなどを紹介しながら学習します。	1) 市場調査 2) 輸出規制の確認 3) 取引先探し 4) 信用調査
	3. インコタームズ	貿易の基本となるインコタームズ(貿易条件)について学習します。	1) インコタームズとは? 2) FCA、CPT、CIPのリスク分担/手続き義務と費用分担 3) FOB、CFR、CIFのリスク分担/手続き義務と費用分担 4) その他のインコタームズ 5) 輸出採算
	4. 決済準備	貿易決済の種類、方法、手続きについて学習します。	1) 貿易決済の方法 送金/荷為替 2) 決済方法の選択 3) 為替予約
	5. 輸送方法・保険付保	貿易取引における輸送方法の選択や保険の種類とその手続き方法について学習します。	1) 輸送方法の選択 2) 貨物保険 3) 貿易保険
	6. 契約まで	取引先との契約交渉や売買契約書について学習します。	1) 契約交渉の流れ 2) 売り込み 3) 引合い 4) 売り申込み 5) 売買契約書
	7. 輸送準備	信用状の点検、為替予約、船舶の予約などの輸送の準備に関わる実務について学習します。	1) 信用状の点検 2) 為替予約 3) 船腹予約 4) 貨物保険契約
	8. 通関手続き	輸出通関のための書類について、具体的に学習します。 ■書類作成トレーニング 船積依頼書/インボイス/パッキングリスト	1) 船積み・通関書類作成 [船積依頼書(S/I)/インボイス/パッキングリスト] 2) 商品の輸出梱包 3) 通関業者への依頼
	9. 船積み	通関後に貨物を船に積み込み、船会社から船荷証券を入手するまでの手続きを学習します。	1) 通関手続きの流れ 2) 保税地域 3) FCL貨物の輸出通関 4) LCL貨物の輸出通関 5) 船荷証券(B/L)の入手
	10. 決済	船積み終了後、船積み書類一式を整え、銀行に対して買取依頼をする手続きを学習します。 ■書類作成トレーニング 輸出為替買取依頼書	1) 荷為替手形取引の仕組み 2) 買取依頼に必要な書類 3) ディスクレ対応
輸出編確認テスト			
輸入編	1. 輸入の流れ	輸入実務の流れ(貨物、書類、情報)のイメージをつかみます。	1) はじめに 2) 輸入実務の流れ 3) 貨物の流れ 4) 書類・情報の流れ 5) 輸入の形態
	2. 取引準備	輸入マーケティング、輸入規制の確認、関税など、輸入取引の準備について学習します。	1) 市場調査 2) 輸入規制の確認 3) 関税
	3. 契約まで	引合い、輸入採算など、契約までの交渉や手続きについて学習します。 ■書類作成トレーニング 購買契約書	1) 引合いと取引条件 2) 輸入採算 3) 契約
	4. 決済準備・保険付保	契約後、信用状発行などの決済準備と保険付保などについて学習します。 ■書類作成トレーニング 信用状発行依頼書	1) 決済準備(L/C発行) 2) 船腹予約 3) 保険付保
	5. 決済	船積通知受領後の決済手続きについて学習します。	1) 船積通知 2) 決済
	6. 通関・貨物引取り	貨物到着後の船卸しから、貨物の引取りまでの手続きについて学習します。	1) 貨物到着案内 2) 特例輸入者制度・予備審査制 3) FCL、LCL貨物の輸入通関 4) 他法令 5) 貨物引取り
	7. クレーム処理	貿易に関わるクレームの種類と対処法などについて学習します。	1) クレームとは? 2) 運送クレーム 3) 貿易クレーム
	8. 航空輸送	航空輸送を使った場合の手続きや、決済方法について学習します。	1) 航空会社と混載業者 2) 輸出手続きの流れ 3) AWBと信用状 4) 輸入決済・引取り手続きの流れ 5) その他の輸送手段
輸入編確認テスト			
修了確認テスト			

学習時間

1つの学習テーマ: 30~45分程度
総合学習時間: 10~15時間

受講効果

貿易実務の流れを理解し、
基本的な実務を担当できるレベル

※本講座は実務を優先しており、学術的なものとは異なります。

修了条件

3つの確認テストで70%以上

※受講期間中に70%を達成できない場合は、修了証書は発行されません。
※すべての学習テーマを受講していることが前提条件となります。
(1つでも未了の学習テーマがあると修了なりません。)

＜応用編カリキュラム＞



講座期間の前半を「応用実務編」、後半を「トラブル対処編」とし、より円滑な貿易実務のための専門知識を、全11週間で学習します。

学習テーマ	学習内容	学習項目	
応用実務編	1. 貿易の流れ	輸出入の流れを復習したうえで、貿易を進めるために必要となるコスト削減とリスク回避の視点について学習します。	1) はじめに 2) 輸出の流れ(復習) 3) 輸入の流れ(復習) 4) 契約見直しのチェックポイント
	2. 貿易条件の選択	インコタームズを復習したうえで、各条件のメリット・デメリットを輸出入者の視点から学習します。	1) インコタームズについて(復習) 2) インコタームズのシチュエーション比較 3) 改正米国貿易定義
	3. 輸出採算・輸入採算	コスト志向、需要志向、競争志向の価格戦略に基づく採算計算の方法・要素について学習します。	1) 価格戦略 2) 採算計算の方法 3) 採算計算の要素 4) 採算結果からの検討内容
	4. 採算計算	輸出入採算の実例をもとに、計算のチェックポイントについて学習します。	1) 採算計算のチェックポイント 2) 見積書とプロフォーマインボイス
	5. 輸送手段の選択	各輸送手段の特徴・適性をつかみ、コスト削減・リスク回避の視点での場面に応じた選択方法を学習します。	1) はじめに 2) 海上輸送 3) 航空輸送 4) 国際複合一貫輸送、国際郵便、国際宅配便 5) 輸送手段の選択方法
	6. 通関対策	通関に関係するリスク、またコスト削減につながるポイントを学習します。	1) HS番号の見直し 2) 事前教示制度 3) 輸入申告価格の加算要素 4) 事後調査 5) 多国間貿易
	7. 保険付保の選択(貨物保険)	貨物保険のカバー範囲等をリスク回避の視点を中心に学習します。また、手続きの簡素化によるコスト削減についても学習します。	1) 貨物海上保険 2) インコタームズと貨物海上保険 3) 貨物海上保険の条件 4) 航空貨物の保険付保 5) 簡素化に伴うコスト削減
	8. 保険付保の選択(貿易保険とPL保険)	貿易保険・PL保険のカバー範囲等をリスク回避の視点を中心に学習します。	1) 貿易保険 2) PL保険
	9. 決済手段の選択	各決済手段の特徴・適性、コストをつかみ、代金回収/貨物引取りリスクの視点から分析したうえで、選択方法について学習します。	1) 決済手段の種類 2) 決済手段の選択方法
	10. 貿易金融の選択と為替リスク対策	資金繰りのリスクの観点から貿易金融について学習します。また、為替リスク対策の方法を学習します。	1) 貿易金融の選択 2) 為替リスク対策
	11. 契約交渉・締結	輸出入規制について確認したうえで、契約書の表面約款・裏面約款についてリスク回避の視点から学習します。	1) 契約交渉前の確認 2) 契約書の意義 3) 表面約款 4) 裏面約款
	12. 継続的取引	継続的に貿易取引を行っていく中でコスト削減・リスク回避の視点からポイントを学習します。	1) 契約 2) 決済 3) 保険 4) 輸送 5) 通関 6) 取引形態の変化(輸出) 7) 取引形態の変化(輸入)
応用実務編確認テスト			
トラブル対処編	1. 商品・契約トラブル(輸入)	輸入者が遭遇する商品・契約トラブルの対処方法を学習します。	1) 商品破損 - 1 - 2) 商品破損 - 2 - 3) 品質不良 4) 船積遅延
	2. 商品・契約トラブル(輸出)	輸出者が遭遇する商品・契約トラブルの対処方法を学習します。	1) 不完全梱包、破損、船積み前のリマーク 2) マーケットクレーム 3) 取引トラブル 4) インコタームズ
	3. 決済トラブル	輸出者が遭遇する決済(代金回収)トラブルの対処方法を学習します。	1) ディスクレ 2) L/C未着 3) 代金未払い・債権回収 4) サレンダーD/B/L
	4. 運送・通関トラブル	輸出入者が遭遇する運送・通関時のトラブルの対処方法を学習します。	1) 貨物盗難 2) 船舶事故と保険求償 3) 船積書類 4) 通関手続
	5. 知財・PL・規制トラブル(輸入)	輸入者が遭遇する知的財産権、PL責任、規制トラブルの対処方法を学習します。	1) 模倣品トラブル 2) PLトラブル 3) 原産地表示 4) 法規トラブル
	6. 知財・PL・規制トラブル(輸出)	輸出者が遭遇する知的財産権、PL責任、規制トラブルの対処方法を学習します。	1) 模倣品の流通 2) 商標権侵害 3) PL訴訟 4) 法規トラブル
トラブル対処編確認テスト			
修了確認テスト			

学習内容

1つの学習テーマ：30～60分程度
総合学習時間：15～20時間

受講効果

貿易の実践で求められる専門知識、判断のポイントを理解し、トラブル対応ができるレベル
※本講座は実務を優先しており、学術的なものとは異なります。

修了条件

3つの確認テストで70%以上

※受講期間中に70%を達成できない場合は、修了証書は発行されません。
※すべての学習テーマを受講していることが前提条件となります。
(1つでも未了の学習テーマがあると修了となりません。)

＜英文契約編カリキュラム＞



「英文契約の基礎」から、「売買契約」と「販売店・代理店契約」の2種類の事例を中心に、全11週間で学習します。

学習テーマ	学習内容	学習項目	
英文契約の基礎	1. 海外取引と契約	「輸出」および「輸入」の流れを把握し、契約書の必要性を学習します。	1) 海外取引のリスク 2) 貿易のしくみ 3) 輸出の流れ 4) 輸入の流れ 5) リスクマネジメントと契約書
	2. 英文契約書の基礎知識	英文契約書の種類や英文契約書の特徴である約因、詐欺防止法 (Statute of Frauds) や口頭証拠法則 (Parol Evidence Rule) について学習します。	1) 契約とは? 2) 国内取引契約と海外取引契約の違い 3) 英文契約書の特徴 4) 英文契約書の種類 5) 契約交渉
	1. 売買契約とは?	基本契約、個別契約、スポット契約など売買契約の形態を学習します。	1) 国際売買契約とは? 2) 売買契約の形態 3) 輸出契約書と輸入契約書 4) 英文契約書の構成
	2. 英文契約書の構造	英文契約書を「前文」「本文」「末尾」に分けて、契約書の全体構造を学習します。	1) 英文契約書の全体構造 2) 英文契約書 前文 3) 英文契約書 本文 4) 英文契約書 末尾
	3. 個別条項 (1)	輸出契約書 (Sales Agreement) をもとに個別条項の「個別契約」と「商品の数量」について学習します。	1) 個別条項とは? 2) 個別契約 -Individual Contracts- 商品、品質、数量、梱包、検査
	4. 個別条項 (2)	個別条項の「価格と支払い」について学習します。	1) 価格 -Price- 2) 貿易条件 -Trade Terms- 3) 支払い -Payment-
	5. 個別条項 (3)	個別条項の「船積み・引渡し」、「保険」および「知的財産」について学習します。	1) 船積みと引き渡し -Shipment/Delivery- 2) 保険 -Insurance- 3) 知的財産 -Patent/Trademarks-
	6. 個別条項 (4)	個別条項の「危険負担と責任負担」について学習します。	1) 所有権と危険負担 -Title and Assumption of Risk- 2) 保証 -Warranty- 3) クレーム -Claim- 4) 製造物責任 -Product Liability-
	7. 一般条項 (1)	一般条項の「契約期間」、「契約違反」および「秘密保持」について学習します。	1) 一般条項とは? 2) 契約期間 -Term- 3) 契約不履行 -Default- 4) 契約解除 -Termination- 5) 不可抗力 -Force Majeure- 6) 秘密保持 -Secrecy-
	8. 一般条項 (2)	一般条項の「最終合意」、「譲渡」および「紛争処理」について学習します。	1) 最終合意 -Entire Agreement- 2) 譲渡 -Assignment- 3) 通知 -Notice- 4) 適用言語 -Governing Language- 5) 紛争処理 6) 準拠法 -Governing Law- 7) 仲裁 -Arbitration- 8) 裁判管轄 -Jurisdiction-
	9. ケーススタディ ～契約交渉 (前編)～	輸出者側の立場で、購買契約書 (Purchase Contract) を読み解く力をつけます。	1) オファーの作成 2) カウンターオファー 3) 購買契約書・表面約款 4) 購買契約書・裏面約款
10. ケーススタディ ～契約交渉 (後編)～	輸出者と輸入者の立場から問題点やリスクを考え、輸出契約書 (Sales Agreement) のポイントを学習します。	1) 裏面約款の検討	
11. ケーススタディ ～紛争処理～	輸出者側の立場で、「裁判管轄」や「準拠法」および被告地主義の仲裁合意について学習します。	1) 裁判管轄 2) 準拠法 3) 仲裁合意	
売買契約確認テスト			
販売店・代理店契約	1. 販売店・代理店契約とは?	販売店契約の特徴 (保証やPL) および代理店契約 (代理店の権限、役務、手数料) について学習します。	1) 販売店契約とは? 2) 販売店契約書の特徴 3) 代理店契約とは? 4) 代理店契約書の特徴
	2. 販売店・代理店の共通点	販売店契約および代理店契約の独占権・非独占権に関する特徴を学習します。	1) 販売店・代理店契約の目的 2) 独占権・非独占権 3) 最低発注額/量 4) 知的財産権保護 5) 法的規制 6) まとめ
	3. ケーススタディ ～輸入販売店契約 (前編)～	輸入者側からみた非独占的販売店契約書 (Non-Exclusive Distributorship Agreement) について学習します。	1) 「輸入販売店契約」のポイント
	4. ケーススタディ ～輸入販売店契約 (後編)～	独占的販売店契約書 (Exclusive Distributorship Agreement) 作成に係わる注意点や目標購買額等のポイントについて学習します。	1) 「独占的販売店契約」のポイント 2) 輸入品の品質管理と不良品対策のポイント 3) 目標販売額のポイント 4) 準拠法条項のポイント
	5. ケーススタディ ～輸出代理店契約 (前編)～	輸出者側の立場で、代理店手数料契約書 (Commission Agreement) について学習します。	1) 代理店手数料契約書 2) 契約解除
	6. ケーススタディ ～輸出代理店契約 (後編)～	非独占的代理店契約書 (Non-Exclusive Agency Agreement) 作成ポイントを学習します。	1) 「代理店契約書」のポイント
販売店・代理店契約確認テスト			
修了確認テスト			

学習時間

1つの学習テーマ: 30～60分程度
総合学習時間: 15～20時間

受講効果

英文契約書の基礎知識を理解し、
基本的な英文契約書を作成できるレベル
※本講座は実務を優先しており、学術的なものとは異なります。

修了条件

3つの確認テストで70%以上
※受講期間中に70%を達成できない場合は、修了証書は発行されません。
※すべての学習テーマを受講していることが前提条件となります。
(1つでも未了の学習テーマがあると修了となりません。)

無料講座

30分で学べるはじめての輸出

「輸出に関心があるけれど、何から始めればいいのか?」

そんな方は、まずこちらへ。はじめに輸出の全体像をつかんでみましょう!

この講座では、輸出を始めようと考えている皆様が、具体的にどんなステップを踏んでいけばビジネスチャンスにつなげていくことができるかを、30分で学んでいただけます。ぜひご利用ください。

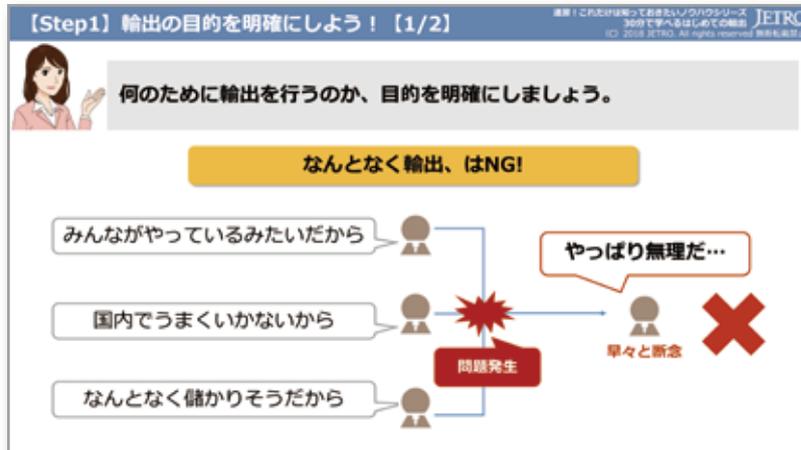


こちらからのお申込みで、
すぐに受講いただけます。

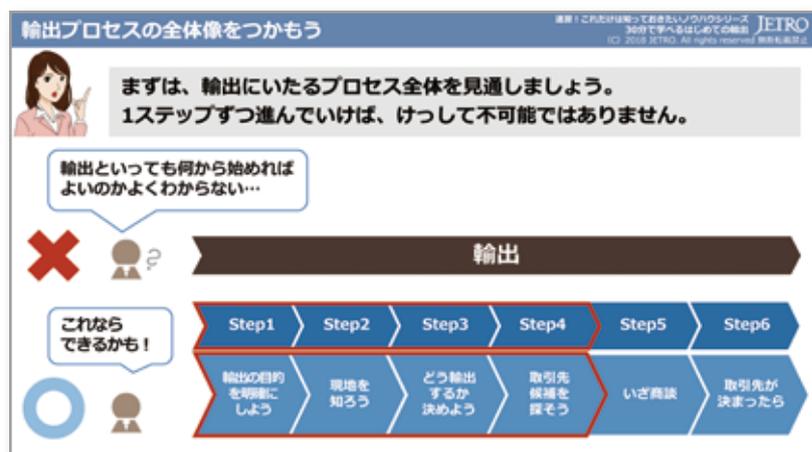
<https://www.jetro.go.jp/elearning/freetrial.html>

※本講座の構成や仕様は他の講座とは異なります。
また、他講座に付帯するサービス(テキスト、質問回答、修了証発行等)は付いていません。

第1章
「海外で商品売りしたい」
…その前に



第2章
誰でもわかる輸出のステップ
ーポイントを押さえれば、こわくないー



速習!

これだけは知っておきたい 海外ビジネスを始めるにあたって必要な「ノウハウ」を



輸出商談編

オンライン商談対応版

- ✓ 限られた商談時間を有効に活用して成約につなげるための事前準備・商談の進め方を学ぶ
- ✓ 講座のダイジェスト(PDF)付き

対象者

・ はじめて輸出商談に臨む方 ・ これから海外ビジネスに携わる予定の方

想定学習時間

5~6時間

受講期間

60日間

受講料(税込み)

7,150円

カリキュラム

第1章 商談準備

商談に必要なものは何か?
輸出価格の決め方、考え方
貿易条件の理解
輸出価格表(プライスリスト)の作り方
取引条件書の記載事項
HSコードと関税率
知財対策

第2章 商談当日

買い手へのプレゼンテーションのポイント

第3章 商談フォロー

買い手からの質問に答える
契約書作成のポイント

特別章 オンライン商談のポイント解説

オンライン商談について
オンライン商談の準備
オンライン商談で気を付けること
成約に向けてのフォローアップ

修了テスト

はじめての輸出商談に向かうあなたに

「はじめの一步」は、わからないことだらけ。

何から手をつければいいのか?
国内商談と何が違うのか?
実際に輸出商談ってどうやるのか?



本講座で学べば、
ステップ・バイ・ステップで疑問を解消!
短時間で一通りの知識が得られ、
何を準備すれば良いかが分かります。
さあ、やってみましょう!



(1) 増加するオンライン商談場面



受講者様の声



営業の経験がなかったので、シンプルで基本的な内容が分かりやすく、海外取引への理解が深まりました。具体的に輸出商談が成立するまでの過程をしっかりと学ぶことができました。



輸出業務を経験した後で受講しましたが、「もっと早くに知っていればよかった!」と感じた項目がたくさんありました。未経験者には、これから市場を開拓するために必須の基礎知識が詰まった講座だと思えます。

お申し込みから講座修了までの流れ

①お申し込み

ご利用規約 (<https://www.jetro.go.jp/elearning/kiyaku.html>) をご確認のうえ、お申し込みください。お申込み日より最短で5営業日後から受講可能です。

②お支払い

ジェットロにてお申込み受付後、ご請求の案内をお送りしますので、受講料をお支払いください。
※法人のお客様は請求書によるお支払いも可能です。
※いかなる場合もご返金はいたしかねますので、予めご了承ください。

③ID・PWの発行

ID・パスワードをジェットロからメールにてお知らせいたします。

④受講・テスト

受講開講希望日になりましたら、ID・パスワードでログインし、学習を開始します。
講座には、主要単元のチェックテストと、総理解度を高める修了テストを用意しています。
※決済が未完了ですと、受講開始ご希望日からの受講はできかねますのでご了承ください。

⑤修了

修了条件を満たした方は、講座画面から修了証書をダウンロードいただけます。

ノウハウシリーズ

「テーマごと」に「短時間」で学習

随時
受講開始できます!



英文ビジネスeメール編

- ✓ 英文eメールの定型表現や具体的な書き方を商談プロセスに沿って一から学ぶ
- ✓ eメール文例集(PDF)付き

対象者

・ はじめて海外ビジネスに臨む方 ・ 実践的な英文ビジネスeメールの書き方を学びたい方

想定学習時間

5時間

受講期間

60日間

受講料(税込み)

9,900円

カリキュラム

第1章 英文メール作成の基礎

英文ビジネスeメールの文章作法
相手に好意を持たれる表現を使う
定型表現を上手に利用する

第2章 実際の商談で使える表現

提案メールを送ってみよう
引き合いメールが来たら
引き合いメールに返信しよう
申し込み
反対申し込み
交渉

第3章 クレーム対応およびビジネスシーンで役立つメール表現

船積み、出荷に関するメール
クレームに関するメール
海外出張アポイント
上手な督促メール

修了テスト



受講者様の声



とても分かりやすく、しかも大切な点が基礎から習得できて満足しています。貿易業務だけではなく、英文eメールの一般的・常識的な知識の習得にとってもよい教材だと感じました。



相手との関係性やニュアンスの違いによって英文の使い分けが必要であることを理解でき、勉強になりました。すぐ使える表現がたくさんあり、受講期間中に実際に業務で文例を活用した提案メールを送ることができました。

修了証書の発行

修了条件を満たした方は、講座画面から修了証書をダウンロードしていただけます。

修了条件

受講期間中に全ての「チェックテスト」および「修了テスト」の理解度が全て75%に達していること。

※全ての章を受講していることが前提条件となります。



サンプル講座をお試しいただけます。

<https://www.jetro.go.jp/elearning/sample>

受講料／スケジュール

※価格はすべて税込み表示です。
※受講料はご受講者お一人様あたりの価格です。

じっくり学ぶ！貿易実務シリーズ

速習！これだけは知っておきたい ノウハウシリーズ

基礎編

応用編

英文契約編

輸出商談編 ※オンライン商談対応版

英文ビジネス eメール編

	基礎編	応用編	英文契約編	輸出商談編 ※オンライン商談対応版	英文ビジネス eメール編
受講対象者	貿易実務初心者の方	貿易実務経験 1～3年程度の方	貿易実務経験 1～3年程度の方 TOEIC600点前後	はじめて 輸出商談に臨む方	はじめて海外 ビジネスに臨む方
一般受講料 ()内は ジェットロメンバース	22,000円 (19,800円)	26,400円 (23,760円)	30,800円 (27,720円)	7,150円	9,900円
団体割引 ()内は ジェットロメンバース	20,900円 (18,810円)	25,080円 (22,572円)	29,260円 (26,334円)		
貿易実務シリーズを5講座以上同時にお申込みいただいた場合、 一般受講料より一律5%割引します。 ※請求単位で5講座以上が対象となります。(受講月期、講座の種類、人数は問いません)					
リピーター 割引 ()内は ジェットロメンバース	19,800円 (17,820円)	23,760円 (21,384円)	27,720円 (24,948円)		
同一の受講者様が、受講月期の翌年当該月期の前月末までに お申込みいただいた場合、一般受講料より10%割引します。 例) 4月期にお申込みの場合、翌年3月31日まで割引					
受講期間	開講日から11週間			開講日から60日間	
※受講期間内であれば、ご自分のペースで進めることができ、何度でも受講(復習)が可能です。 ※受講期間の延長・振り替えは行っておりません。					
総合学習時間	10～15時間	15～20時間	15～20時間	5～6時間	5時間
開講 スケジュール	4月期： 2024年 4月 8日(月)～ 2024年 6月 23日(日) 6月期： 2024年 6月 3日(月)～ 2024年 8月 18日(日) 7月期： 2024年 7月 1日(月)～ 2024年 9月 15日(日) 10月期： 2024年 10月 7日(月)～ 2024年 12月 22日(日) 12月期： 2024年 12月 2日(月)～ 2025年 2月 16日(日) 1月期： 2025年 1月 6日(月)～ 2025年 3月 23日(日)			随時受講開始可能 (お申込み日より 最短で5営業日後から 受講可能)	
申込締切：各開講日の2週間前まで(目安) ※開講スケジュールは予告なく変更する場合があります。 ※締切後もお申込みいただけますが、以下の点につきご留意願います。 ・手続きに多少お時間をいただくため、受講期間が短くなる可能性があります。 ・なお、受講開始が遅れた場合でも、受講期間の延長はいたしかねます。 ・テキストのお手元へのお届けが開講日以降になる可能性があります。					

サンプル講座をお試しいただけます。

<https://www.jetro.go.jp/elearning/sample>

よくあるご質問

受講を検討されている方からお問い合わせの多い質問を、いくつかご紹介します。
ウェブサイト内の「よくあるご質問」も、検討のご参考になさってください。
(<https://www.jetro.go.jp/elearning/faq.html>)

「貿易実務シリーズ」「速習!これだけは知っておきたいノウハウシリーズ」共通

Q タブレットやスマートフォンでも受講できますか?

はい。PCに加え、タブレット端末でも受講いただけます。文字は小さくなりますが、スマートフォンでもご覧いただけます。

Q 音声(ナレーション)はついてますか?

【貿易実務シリーズ】の「基礎編」、【速習!これだけは知っておきたいノウハウシリーズ】の「輸出商談編」「英文ビジネスeメール編」は、音声ナレーションがついています。不要な場合には音声を消すこともできます。ご受講環境等に合わせてご利用ください。

Q 複数名まとめて申込できますか?

はい。「受講されるご本人様によるお申し込み」と「複数名をとりまとめる代表者様によるお申し込み」をご用意しております。なお、【速習!これだけは知っておきたいノウハウシリーズ】は各コース単位でのお申し込みとなります。

Q 受講期間の延長はできますか?

いかなる理由があっても受講期間の延長は受け付けられませんのでご了承ください。

Q 修了証書は発行されますか?

はい。修了各種条件を満たした方には、修了証書(pdf形式)が発行されます。

Q 講座の受講を検討中です。実際のeラーニング画面を見ることはできますか?

以下のウェブページより、eラーニングコンテンツの一部を無料でご確認ください。

<https://www.jetro.go.jp/elearning/sample/>

また、社内研修の導入にあたって教材全体の内容を確認されたい場合は、ジェットロまでお問い合わせください。

貿易実務シリーズ

Q 全くの初心者なのですが、大丈夫でしょうか?

「基礎編」は全くの初心者の方でも抵抗なく学習できる内容になっています。講座ごとに受講対象者のレベルを設定していますので、詳細はP2～P3をご参照ください。なお、受講講座に関わらず、わからない単語は「貿易実務用語集」で調べることができ、ジェットロへメールで質問することも可能です(お一人様10件まで)。ご心配な場合には、ウェブサイトの「サンプル講座」(無料)をお試しください。

Q 順番どおり受講しないといけませんか?

いいえ。ランダムな順番で学習いただくことも可能です。ただし、講座はストーリー形式で進んでいくため、最初から順番に学習されることをお勧めします。

Q 業務が忙しいので、できるだけ短時間で受講したいです。受講期間を11週間より短くすることはできますか?

はい。11週間以内であれば、受講者様のペースに合わせて学習いただくことは可能です。貿易実務は覚えることが多いため、少しずつ定期的に学習することがより学習効果を高めますが、集中して短期間で受講することもできます。

速習!これだけは知っておきたいノウハウシリーズ

Q テキストはありますか?

「英文ビジネスeメール編」は、講座で紹介した例文を掲載した「eメール文例集」(PDF)を、「輸出商談編」は、「講座のダイジェスト」(PDF)をダウンロードいただくことができます。

Q 申込後すぐに受講開始できますか?

お申し込みいただいた日から最短で5営業日後より受講開始できます。なお、受講料のお支払い方法で「クレジットカード決済」をご選択いただいた場合は、決済が未完了ですと受講開始ご希望日からのご受講はできかねますのでご了承ください。

システム要件・推奨動作環境 https://www.jetro.go.jp/elearning/system_requirement.html

- *本講座インターネットを利用したeラーニングとなります。
- *受講者の方にはID/パスワードを発行し、端末よりインターネット経由で学習いただけます。開講期間中、メンテナンスのため事前告知の上サービスを一時停止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- *受講をご希望の方はお使いの端末スペック・通信回線等をご確認ください。
- *本講座はインターネット接続環境が必要です。
- *詳細は上記URLをご覧ください。



講座のお申込みはこちらから



<https://www.jetro.go.jp/elearning/>

ジェトロ 講座 検索

お気軽に
お問い合わせ
ください!

日本貿易振興機構(ジェトロ)お客様サポート課 eラーニング事務局

TEL **03-3582-5163**  ecollege@jetro.go.jp